

「震災当日の情報機器を用いた移動体験報告」

～移動弱者のスマートフォンの活用～



東京頸髄損傷者連絡会

麴澤 孝

3月11日午後2時46分

- ・国リハで支援機器モニターの真っ最中
- ・はじめはそれほどの被害は感じられず
- ・停電もせず、インターネットもつながる

航空公園駅に行きはじめて被害を知る

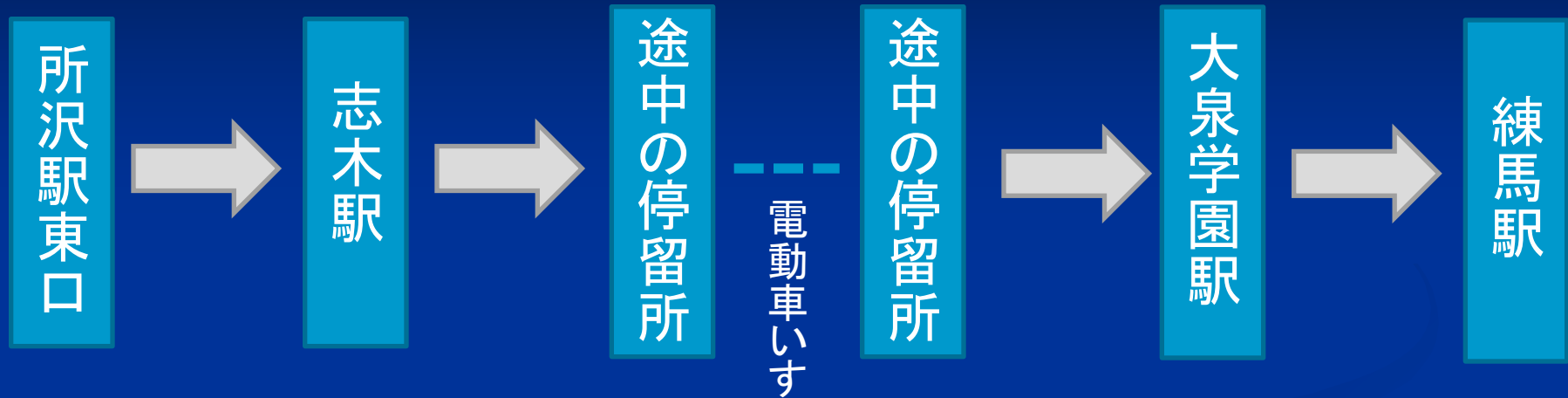
首都圏の鉄道はすべてストップ

路線バスは動いている！

- ・とにかく自宅に近づくように
- ・混乱・寒さ・不安・心配
- ・無理なら電動車いすで帰る？

路線バスで行けるところまで・・・

4本の路線バスで約8時間



- 路線をiPhoneでチェック
- ノンステップバス、超満員
- 運転手や周りの方の気転で乗車
- 乗客の助け合いと励まし合い

今回の経験から

- ✓ 簡単な食料・飲み物は常に持っていよう
- ✓ 電動車いす、携帯のバッテリー毎日 満充電
- ✓ 情報ツール(Twitter など)の大切さを実感
- ✓ 無理して動かない(特に車いすユーザーは)

- ・iPhone(radiko. map. ニュース)が役立ち、助かりました!
- ・情報の大切さと選び出し